

備えあれば憂いなし

Vol.1
日用品編
2021年3月



非常事態になると必ず買い占めが発生するのがトイレットペーパーです。予備はおよそ4週間分以上あれば、非常時の混乱はしのげるといわれています。

【これまでの非常事態で品不足になった日用品】

トイレットペーパー

感染症拡大

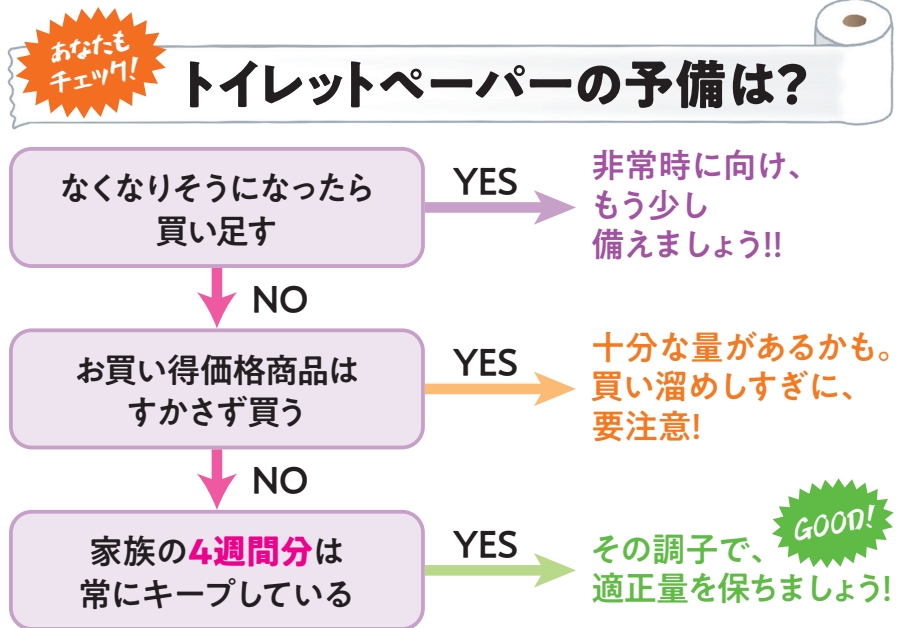
キッチンペーパー
ボタン電池
体温計

震災

カセットガスボンベ
乾電池
携帯電話の予備バッテリー

上記の日用品は日常的な備蓄をお勧めします。他に備蓄が推奨される日用品に小型・大型ビニール袋(透明/黒)、ラップ、カイロなどがあります。

まだ収束が見えない新型コロナウイルス感染拡大。自然災害や感染拡大が増えると予測されているいま、非常事態に対応できるよう、備えておくことが肝心です。3回シリーズで日常の備えを考えます。



以下にあてはまる人は、多めの予備が安心です。

- 目の離せない乳幼児やお年寄りがいる。
- 仕事が忙しく、買物になかなか行けない。



お片付けのプロに聞きました!

備蓄品収納のコツ

トイレットペーパーの予備は、トイレに置くのがベストです。備蓄量は1人4ロール以上を目安に、家族に必要な量を考えてみてください。

これで12ロール!!
3人家族の4週間分入ります!

床に木箱を置いて収納、布で目隠ししおしゃれに!

2倍巻きなら、4人家族分で常に8ロール以上をキープ!

高い位置の棚から、たくさん置ける!

心配な場合、もう1パックを袋のまま保管専用にするとうまいでしょう。トイレットペーパーは軽いため、押入れの天袋など高い場所でもOK。

困ったときは、一人で悩まずに「消費者ホットライン」188にご相談ください!

全国共通 ☎ 188

消費者庁 消費者ホットライン188 イメージキャラクター イヤヤン

地方公共団体が設置している身近な消費生活センターや消費生活相談窓口をご案内します。